

園長の子育てセミナー

新入園児もおよそ2ヶ月間の幼稚園生活で、すっかり“初めての社会”に慣れました。初めのうちは周囲の様子をうかがっていた子も、次第にその子らしさを発揮して、活発に行動し始めました。一人ひとりが个性的で、時には対立もありますが、おおむね友達には優しく友好的です。今年の新入園児はいつもより若干個性の強い子が多く見受けられます。子ども達にとって、幼稚園は初めての社会です。そこにはいろいろな子がいて、その子達と上手に付き合えないと楽しく生活は送れません。入園するまでは、多くの子が家では自分の主張が通り、ほぼ好きな生活ができましたが、「社会」では、自己主張だけではうまくいかない事を学びます。その子なりに工夫や我慢をして友達と楽しく過ごす方法を考えます。

4月からの子ども達の様子を見て、それまでの子育ての是非を探り、これからのよりよい子育てについて考えたいと思います。子育てはとても大変な仕事ですが、直接関わった親でなければ得られない感動や喜びも大きいものがあります。子どもは親の思い通りに育てる事はできませんし、子どものしたい様に自由にさせるわけにもいきません。親は親であって、「リーダー」でも「ボス」でもありません。では親とは何か、親の役割とは何か、それを考えてみましょう。公開のセミナーです。当園のご父母の方だけではなく、他の幼稚園やその他、どなたでもおいで下さい。

- ◆日 時 6月23日（木） 10時45分～12時頃
- ◆場 所 おおぞら幼稚園 2階ホール
- ◆内 容 1. 新入園児に見る、手のかかる子が増えている理由について
 ——あなたのお子さんは、年齢相応に自立していると思いますか。
- 2. 子ども達の望ましい発達と親の役割について
 ——子どもの発達に親はどこまで関われるものでしょうか。

- ◆駐車場 → 前田中央会館

6月中旬、札幌にもようやく夏が来ました。今年は例年より少し涼しく感じられますが、本格的な暑さはこれからです。おおぞらファームは先週、第一段階の野菜の苗を植え、種まきをしました。園庭では、サクランボの小さい薄緑の実がたくさんなっています。野菜とともにこの1ヶ月位で急激に成長します。

◎「保育料補助」の書類をお渡しします（札幌市在住の方へ）。

訂正のお知らせ→「調書」に⑤が2箇所あります。⑤園児の属する世帯の状況は、⑥です。

◎歯科健診 6月16日（木）

園医による歯科健診を行います。年中と年長はバスコースごとに園に到着してすぐに、年少組は組ごとに行います。園医から特に指示がない限り、個人に結果をお知らせしません。

◎6月の参観期間

20日（月）～30日（木）の間、保育参観期間です。時間は10時30分～2時です。5月の参観者数は138人でした。園でのお子さんの様子は、お母さんやお父さんがご自分で確かめていただくのがよいと思います。ちなみに、その日幼稚園で何をしたか、あれこれ子どもに聞くのはしない方がいいです。参観の際は、お子さんに話しかけないで下さい。保護者同士のお話もご遠慮下さい。

◎「親のクルージング」お誘い

20日から自然探索のグループごとに、小樽でクルージングをします。小樽観光振興公社の観光船をチャーターします。24日（金）は、保護者のためのクルージングです。ご希望の方は20日（月）までに、参加費（大人500円）を添えて申し込んで下さい。乗船時間は約50分間です。お弁当を用意して下さい。海の見える公園で食べます。

◆園集合 10時30分…駐車場は前田中央会館 ◆解散 13時40分

2011/6/14 おおぞら幼稚園



「親のクルージング」参加申込書

_____ 組 名前 _____ 電話番号 _____

参加費 _____ 円